

ビルメンに かける想い

2017

— 表紙撮影の現場から —

三栄メンテナンス(株)

石井 忍夫さん

特掃部 課長

■Profile

いしい・しのぶ

1974年生まれ、千葉県出身。テレビ番組をきっかけに、成田国際空港の清掃に携わる同社に入社。それ以来、会社一筋19年。特掃部として成田国際空港の美観維持に努める。



外国のお客様が最初に訪れる場所を 「世界一きれい」な状態にして出迎えています

— 仕事を始めたきっかけは？

あるテレビ番組がきっかけでした。約20年前のことなので、番組名までは定かではありませんが、たしか空港についてのドキュメント番組だったと記憶しています。映し出された空港の床が輝いていて、その光景が印象深かったんです。人の往来も激しい広いフロアなのに、いったいどんな人たちがどうやって手がけているのか。そんな疑問がビルメン業界を知るきっかけになりました。

高校卒業後に、友人の勧めで建築関係の仕事を約2年間していましたが、空港の仕事に興味を惹か

れましたので、当社に応募し、採用されて現在にいたります。

— 勤務地は初めから成田国際空港でしたか？

いいえ、最初はフロアメンテナンスを中心とした建物全般の清掃を担当していました。病院や銀行、オフィスビルなど、約3年の間にさまざまな現場を経験し、技術を磨きました。

入社当時は、空港で活躍するために技術を磨くセクションがありました。私もそこで経験を積み、成田国際空港に従事できました。

— 清掃の印象は？

一人ひとりが一つひとつの工程

や技術をマスターし、堅いチームワークで作業を進める。それで初めて清掃作業が終わります。「清掃は簡単にできそうだ」と聞くこともありましたが、実際に自分がしてみると道のりは長く、奥深い仕事だなと感じましたね。

— 難しいと感じる瞬間は？

19年間、仕事に携わっていますが、初めて見るような建材は、どのように清掃を行い、どのような資材が必要なのか、いろいろ調べたり、新しい製品のデモを見たり、試行錯誤しています。とにかく失敗してはいけないので、難しいですね。

——現在の業務内容は？

成田国際空港内で特掃部（定期清掃班）の責任者として活動しています。特掃部は総勢31名で、26歳から64歳までのスタッフがおり、親子ほど年齢が離れているため多少、世代間の違いから話が食い違うような場面もありますが、個性豊かで明るい面々がそろっています。

同じ志を持って集まっているメンバーですので、ときには技術を高め合うために議論したりしながら、日々切磋琢磨して楽しく業務に励んでいます。

担当現場は主に第1ターミナル、第2ターミナル、貨物地区、整備地区というエリアです。もちろん、他社も成田国際空港に関わっていますので、列挙した場所でも担当エリアが異なります。

私は空港の旅客ターミナルで、広大なロビーや出発・到着コンコースのカーペット清掃を中心に行っています。また、今回の撮影場所である第1ターミナルの4F「AIRPORT MALL」も一部、担当しています。床清掃から、飲食店やファッション・雑貨店といった各店舗清掃も行っています。

——心がけていることは？

技術力を上げていくことはもちろんですが、お客様とのコミュニケーションを深めていくことで、お客様が求めているサービスを提供できると思っています。

空港を訪れる旅行者様や利用者様にも快適に、気持ちよくご利用いただきたいので、そういったことを意識して仕事をしていますね。

——業務の特徴は何でしょう？

日本の表玄関でもあるため、搭乗ゲート内はものすごく厳重です。使うケミカルに関しては、事前に申請書を提出しないと使うことができません。

また、清掃業はサービス業でもあります。外国からのお客様対応も多いので、個人的には国際空港で働く者として、英語力のなさを痛感します。それでも、外国のお客様から声をかけられたときは、身振り手振りを駆使して、常に笑顔を忘れないようにしています。

——やりがいを感じるのはどんなときですか？

作業が完了したときに、お客様から優しく声をかけていただいたときですね。それと、清掃とは直接関係ない施設のご案内などの業務を行った際、空港の利用者様が笑顔になってくれた瞬間は嬉しく感じますし、同時に私のやりがい、自信にもつながりますね。

——印象に残ったことは？

弊社で何店舗も清掃を行っている系列店があります。まだ仕事を覚えて間もなかったのですが、私がリーダーとして2人1組でその店舗を清掃しました。とにかく無我夢中で教わったこと、覚えたことを作業に活かしたところ、店長から「次回からもあなたに来てほしい」と言っていただき、それからご指名をいただくようになりました。

作業する姿だったのか、仕上がりに満足してくれたのかかわりませんが、本当、嬉しいやら恥ずかしいやらで……。

——同業のみなさんにメッセージはありますか？

普段、同業の方とは空港内ですれ違ったときに挨拶を交わす程度ですが、同じ志を持った仲間に変わりありません。お互いに励まし合い、どこかで助け合えれば、きっと素晴らしいお仕事につながっていくと思いますので、ともに頑張っていきましょう！

——今後の抱負をどうぞ！

成田国際空港は外国のお客様が入国され、最初に訪れる施設です。日本の印象がここで決まってしまうような位置にいますので、毎日のミーティングではみんなで気合を入れて作業に臨んでいます。

常に発展・向上することを念頭に置きながら、「世界一きれいな空港ですね」と空港の利用者様から言われている、そんな場面に立ち会えるのが私の夢です！



家庭では2児の父親。仕事で疲れて帰宅しても、家族から1日の出来事を聞いたり、笑顔を見られると疲れが癒されるそうです